



【教科×探究】in 鹿児島 実践支援プログラム

一般財団法人
三菱みらい育成財団 助成プログラム

「探究と教科の学びをどうつなげるか？」
探究の楽しさを体験しながら【教科×探究】実践へと踏み出す
確かな一歩を築く研修プログラムです

このワークショップでできること

- ☒ 探究で育みたい力をアセスメントも活用し深く理解する
- ☒ 教科の学びを探究とつなげる実践的な方法を知る
- ☒ 議論や学び合いの中で新たな視点やヒントを得る

日時 9月5日（土） 10:00～16:00

場所 南国センタービル 4階C会議室（鹿児島市中央町18番地1）
JR鹿児島中央駅東口 徒歩2分

対象 鹿児島市内および近隣地域の小中学校・高等学校等に勤務する
先生で、探究学習・教科横断型学習に関心のある方

発表&フィードバック



「教科×探究」実践



「教科×探究」授業プラン作成



授業実践&アセスメント



お申し込み 定員：30名（先着順） | 締切：8/31（月）

<https://x.9d/tbAco>

または右のQRコードを読み込み、必要事項をご送信ください
（記入事項：名前・メールアドレス・参加希望教科）



お申し込みの際は
備考欄に
『教研HPを見て』
とご記入ください

プログラム詳細は
裏面へ



主催：Institution for a Global Society株式会社
協賛：南国殖産株式会社 後援：鹿児島市教育委員会

プログラムの流れ



学習者としてPBL型探究に挑戦！

探究のプロセスを体験しながら、教科の学びを社会課題に生かす視点を身につけます。



明日から使える授業をデザイン！

教科の学びと探究をつなぐ授業プランをチームで作成します。



アイデアを共有し、さらにブラッシュアップ！

各チームの発表を通して、多様な実践アイデアに触れ、ポジティブなフィードバックを行います。



各校で実践し、学びの成果を可視化！

作成した授業を各校で実践。

あわせて、生徒に育みたい資質・能力を可視化するアセスメントも体験できます。

非認知能力・探究スキル

AiGROW *無償

数理探究アセスメント

プログラムの成り立ち

ADB（アジア開発銀行）/ ERIA（東アジア・アセアン経済研究センター）とのSTEM探究力の国際比較プロジェクトにおいて、カンボジア/ウズベキスタンにて実施し好評だった先生方向けプログラム。東京学芸大学 西村圭一先生のご監修のもと、日本向けにアレンジしました！



費用

無料（昼食付き）

持ち物

- ・筆記用具（メモのため）
- ・PC/タブレット（ワーク中の調べものなど）
- ・教科書（『授業プラン作成』での単元の参考に）

※必須ではありません。

お問い合わせ



Institution for a Global Society株式会社

MAIL: edtech@i-global-society.com

担当：三上、阿部

教科と探究を融合させる： 先生のための「教科探究」プログラム体験ガイド

本インフォグラフィックは、IGSが提供する「教科×探究」プログラムの体験談に基づいています。多くの先生が抱える「教科指導と探究学習の乖離」という課題に対し、ワークショップを通じて教科の専門性を活かした探究型授業を設計するプロセスと、その過程で得られる他教科との交流の意義をまとめています。

教科探究を体感する3つのステップ

